

【表紙】

| | |
|------------|----------------------------------|
| 【提出書類】 | 臨時報告書 |
| 【提出先】 | 関東財務局長 |
| 【提出日】 | 2022年2月10日 |
| 【会社名】 | 株式会社セレス |
| 【英訳名】 | CERES INC. |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 都木 聡 |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都世田谷区用賀四丁目10番1号 |
| 【電話番号】 | 03-5797-3347 |
| 【事務連絡者氏名】 | 常務取締役 兼 管理本部長 小林 保裕 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都世田谷区用賀四丁目10番1号 |
| 【電話番号】 | 03-5797-3347 |
| 【事務連絡者氏名】 | 常務取締役 兼 管理本部長 小林 保裕 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) |

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

2022年2月10日

(2) 当該事象の内容

連結決算における減損損失の計上

当社の連結子会社である株式会社マーキュリーが運営する暗号資産販売所CoinTradeのシステムに関連するソフトウェア資産について、今後の業績見通しや投資計画に基づき、将来の回収可能性を慎重に検討した結果、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づいて、減損損失を計上いたしました。

個別決算における関係会社株式評価損の計上

暗号資産販売所CoinTradeを運営する株式会社マーキュリーは、投資が先行する成長投資段階にあるため、当期純損失を計上しております。その結果、同社の純資産価値が低下したことから、当社が保有する同社株式について減損処理を行い、関係会社株式評価損を特別損失に計上いたしました。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

連結

当該事象により、2021年12月期第4四半期連結会計期間の連結決算において、減損損失332百万円を特別損失として計上いたしました。

個別

当該事象により、2021年12月期第4四半期会計期間の個別決算において、関係会社株式評価損1,089百万円を特別損失として計上いたしました。なお、個別決算で計上する関係会社株式評価損につきましては、連結決算上消去されるため、連結業績に与える影響はございません。

以 上